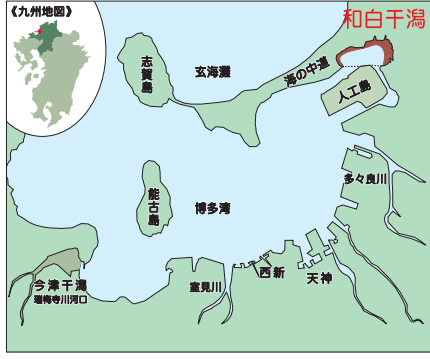


未来へ和白干潟を残そう



博多湾人工島埋立計画

埋立面積401ha
 浚渫を含む工事海域1000ha
 1994年7月着工、工期10年間の予定は
 延長されて、2015年現在継続中

執筆者：逸見泰久 丹部竹志
 山本廣子 田村耕作
 三宅 僚 岡部海都

和白干潟には、日本でも数少ない砂質の干潟と自然海岸があります。人工島等の埋立工事により、潮流等の変化で、干潟の生態系に悪影響が出ています。

和白干潟は、多くの生物のいとなみで、博多湾の海水を浄化しています。また、稚魚や稚貝の育つ場所であり、子どもたちが自然を体験し、学ぶ、環境学習の場でもあります。和白干潟の自然を破壊して、博多湾全体を死んだ海にしないよう、福岡市に人工島の更なる埋め立て中止と、和白干潟の保全のためのラムサール条約登録申請を望みます。



干潟の生きもの観察



クリークのカルガモ親子



和白干潟の夕日



発行：和白干潟を守る会

〒811-0202 福岡市東区和白1-14-37
 TEL/FAX:092-606-0012
<http://wajirohigata.sakura.ne.jp>

※このパンフレットは、1991年、博多湾パードソン実行委員会によって発行され、1993年・95年・97年・99年・2003年・10年・15年に和白干潟を守る会で改訂しました。

●このパンフレットは、プロジェクト未来遺産「レクサス特別賞」により作成しました。印刷：ロータリー印刷株式会社

◎和白干潟は冬期に水鳥が一番多く見られます。春・秋・冬が「バードウォッチングの季節」です。◎夏期は干潟の生き物が最も多く見られます。生きものウォッチングの季節です。

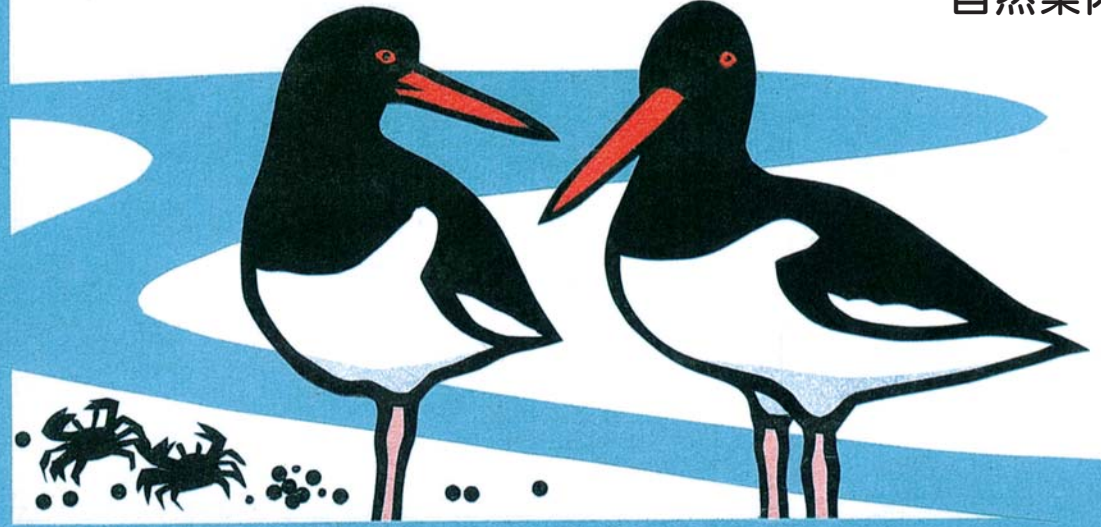
カササギ メダイチドリ キヨウジョシギ トウネン オバシギ アオアシギ キアシギ オオリハシギ ホウロクシギ チュウシヤクシギ キリアイ	ウミアカサ カササギ メダイチドリ キヨウジョシギ トウネン オバシギ アオアシギ キアシギ オオリハシギ ホウロクシギ チュウシヤクシギ キリアイ	ウミアカサ カササギ メダイチドリ キヨウジョシギ トウネン オバシギ アオアシギ キアシギ オオリハシギ ホウロクシギ チュウシヤクシギ キリアイ	ウミアカサ カササギ メダイチドリ キヨウジョシギ トウネン オバシギ アオアシギ キアシギ オオリハシギ ホウロクシギ チュウシヤクシギ キリアイ
カササギ メダイチドリ キヨウジョシギ トウネン オバシギ アオアシギ キアシギ オオリハシギ ホウロクシギ チュウシヤクシギ キリアイ	ウミアカサ カササギ メダイチドリ キヨウジョシギ トウネン オバシギ アオアシギ キアシギ オオリハシギ ホウロクシギ チュウシヤクシギ キリアイ	ウミアカサ カササギ メダイチドリ キヨウジョシギ トウネン オバシギ アオアシギ キアシギ オオリハシギ ホウロクシギ チュウシヤクシギ キリアイ	ウミアカサ カササギ メダイチドリ キヨウジョシギ トウネン オバシギ アオアシギ キアシギ オオリハシギ ホウロクシギ チュウシヤクシギ キリアイ

鳥ごよみ

和白干潟

博多湾

自然案内



和白干潟を守る会

2015.5 改訂

和白干潟全覧



- ・「和白干潟で行われている催し」
- ・バードウォッチング：第2日曜日、午前9時、JR和白駅前、和白公園集
- ・和白野鳥の会福岡支部
- ・和白干潟クイズ作戦と自然観察：第4日曜日、午後3時、和白干潟「海の広場」集合(和白干潟を守る会)
- ・和白干潟まつり：毎年秋に開催
- ・四季の和白干潟の自然さかし



和白干潟は、博多湾の東奥部にある約80haの干潟です(和白海域は約300ha)。埋立等で全国でもわずかに残っています。和白干潟は、この水鳥の越冬地や中継地となっており、1980年以降238種もの野鳥が記録されています。中でも、ミヤコトリの定期的渡来地として、全国的に有名です。春には、潮干狩りにたぐさんの人々と和白干潟を訪れています。バードウォッチング、機遊び等、四季を通じた多くの人が利用しています。また、和白海岸は、V22の日本の南限になっており、九州で唯一の自生地です。ヨシ群落や塩生植物の群落もたくさん見られ、学術・教育上も貴重な存在です。1994年4月に出来た人工島計画の環境アセスメントに対する意見書の中で、「国際的に重要な湿地である」と環境庁も認めています。2003年11月には、国指定鳥獣保護区に指定され、2004年にラムサール条約登録の候補地に選ばれました。1日早く、ラムサール条約の登録湿地となることを望まれます。2009年1月には朝日新聞社と森林文化協会主催「ほんのり100選」に「和白干潟」が選ばれました。また、和白干潟の集水域を保全する6団体による連携活動などで和白干潟を守る会の活動は、2013年12月に日本ユネスコ協会連盟より「第5回 未来遺産プロジェクト」に登録されました。また2012年に、和白干潟には酸素を多く含む海底湧水が確認されています。この湧水が、この干潟を未来に守り継ぎましょう。

和白干潟は大切な宝